

もりの隆

かわら版

第9号

発行人 森野 隆

愛知郡愛荘町愛知川744-1

TEL 0749(42)6074

FAX 0749(42)5574



ご挨拶

謹んで新年のお喜びを申し上げます。

皆さまにとって、新しい年がすばらしい年になりますよう、心からお祈り申し上げます。

今年が馬の年、「住んで良かった、住み続けたい」まちの実現に向かって、いつも感謝の気持ちを忘れず、「決断と実行」、力強くスピード感を持って、駆け抜けて参りたいと存じます。

子育てと若者対策は「未来への投資」

前号でも申し上げましたとおり、将来、私たちの愛荘町は人口減少が進み、年少人口率は低下、高齢化率は上昇すると見込まれています（表参照）。

このままでは地域の活力が弱まり、高齢者の生活基盤も揺らぎかねません。だからこそ今、最も重要な施策は「子育てと若

者対策」です。これは単なる人口減少対策ではなく、町の持続可能性を守るための「未来への投資」です。

対策の柱は3つ

第一に、子育てのしやすさの実現です。経済的支援だけでなく、子育て環境や相談・情報提供体制の整備など、今すぐ効果を実感できる支援が必要です。

第二に、子どもの将来不安の解消です。ICTを活用した教育、体験型学習、そして安全・安心な教育環境づくりによって、「この町で育つて良かった」と実感できる学校と地域をつくらねばなりません。

第三に、若者の流出抑制です。地元で働ける就職ルートの整備、住宅支援、仲間づくりができるコミュニティ形成の3点セットが求められます。

もちろん、既に実施されて効果をあげている施策もあります。が、今一度、施策の棚卸しを行って、限られた財源、限られた人材、限られた時間で実現すべき施策に絞り込んで、総力を挙げて推進すべきです。

(表) 人口減少と人口構造の変化 (人、%)

	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	2055年	2060年
総人口 ①	20,962	20,874	20,721	20,522	20,229	19,856	19,377	18,804
年少人口 ②	3,039	2,672	2,614	2,620	2,611	2,535	2,389	2,228
高齢者人口 ③	5,173	5,310	5,560	6,001	6,287	6,455	6,393	6,177
地域密着人口 ④=②+③	8,212	7,982	8,174	8,621	8,898	8,990	8,782	8,405
年少人口率 ②/①	14.5	12.8	12.6	12.8	12.9	12.8	12.3	11.8
高齢化率 ③/①	24.7	25.4	26.8	29.2	31.1	32.5	33.0	32.8
地域密着人口率 ④/①	39.2	38.2	39.4	42.0	44.0	45.3	45.3	44.7

(注) 1.「第3期みらい創生戦略」による。 2.「総人口」の赤字は人口ピーク。
3.年少人口率・高齢化率・地域密着人口率は、それぞれの人口が総人口に占める割合。

子どもも若者も高齢者も、「住んで良かった、住み続けたい」と思えるまちを、住民の皆さまと築いていきましょう。

もりの隆 かわら版 4年間の足跡

令和3年11月から4年余り、第9号まで手探りで発行してきましたが、できる限り自分で資料を調べ、数値化して課題を示して来しました。

具体的には、④小学校区別高齢化率と自治会加入世帯率、⑤愛荘町の観光入込客数と観光消費額、⑦「公共施設の最適配置」のスケジュールと期待効果およびその内訳、審議された議案件数と主な議案、⑧人口減少と人口構造の変化、目標値の達成状況と継続状況、⑨人口減少と人口構造の変化など（○内の数字は号数）。

これからも、経験や勘に頼らず、客観的な数字や根拠に基づいて、施策を提案・評価して参ります。



森野の本棚

「人口減少社会のデザイン」
(広井良典著、東洋経済新報社)
を読みました。

著者は、人口減少と少子高齢化が加速する現在、まちづくりにおいて着目すべきは「地域密着人口」(年少人口と高齢者人口の合計)だと説きます。人生の中で、子どもの時期とリタイアしてからの高齢期は、地域との関わりが強く、地域で過ごす時間が多いからです。

年少人口が減り、高齢者人口が増えていく中で、両者を足した地域密着人口が総人口に占める割合は、一貫して増え続けていきます。

コミュニティバスなどの移動手段を確保する一方で、子どもや若い世代を含めて、くつろいでゆつくり過ごせる新たな居場所や座れる場所、歩いて楽しめる空間の創出が必要とされています。さらには、まちづくりと

福祉政策をつなぐ発想や高齢者のUターン・Iターンを促す施策も重要です。

因みに、愛荘町の地域密着人口は、2025年8212人(総人口の39.2%)、15年後の2040年には8621人(同42.0%)に達します。(表参照)

2年後に策定される「第3次総合計画」を待つことなく、まずは現在進行中の「公共施設の最適配置」計画の未着手部分に、この考え方を取り入れていかねばなりません。

この本を読んで、人口問題に着目したまちづくりの提案が間違っていないかったことに、少しだけ自信を持てました。

これからも本をたくさん読んで、視野を広げたいと思っています。「まちじゅう読書の条例」を制定した愛荘町に住んでいるのですから。



[illegible][illegible][illegible]

2016年10月1日 第100号

もりの経済動向

実効性ある計画策定と
身の丈に合った無理しない「観光」を！

「観光」は、観光客が観光地を訪れ、観光地をめぐり、観光地を体験することによって、観光客の心と身体に良い影響を与えることである。観光客は、観光地を訪れ、観光地をめぐり、観光地を体験することによって、観光客の心と身体に良い影響を与えることである。

観光客は、観光地を訪れ、観光地をめぐり、観光地を体験することによって、観光客の心と身体に良い影響を与えることである。観光客は、観光地を訪れ、観光地をめぐり、観光地を体験することによって、観光客の心と身体に良い影響を与えることである。

観光客は、観光地を訪れ、観光地をめぐり、観光地を体験することによって、観光客の心と身体に良い影響を与えることである。観光客は、観光地を訪れ、観光地をめぐり、観光地を体験することによって、観光客の心と身体に良い影響を与えることである。

観光客は、観光地を訪れ、観光地をめぐり、観光地を体験することによって、観光客の心と身体に良い影響を与えることである。観光客は、観光地を訪れ、観光地をめぐり、観光地を体験することによって、観光客の心と身体に良い影響を与えることである。

「観光」は、観光客が観光地を訪れ、観光地をめぐり、観光地を体験することによって、観光客の心と身体に良い影響を与えることである。

観光客は、観光地を訪れ、観光地をめぐり、観光地を体験することによって、観光客の心と身体に良い影響を与えることである。観光客は、観光地を訪れ、観光地をめぐり、観光地を体験することによって、観光客の心と身体に良い影響を与えることである。

**成功を二階建て
単なる「ワイヤーマン」に過ぎない！**

観光客の観光入国人数と観光客消費額

年	観光客の観光入国人数(人)	観光客消費額(億円)
2016 (推定)	420,000	11,515
2017 (推定)	430,000	12,000
2018 (推定)	440,000	12,500
2019 (推定)	450,000	13,000
2020 (推定)	460,000	13,500
2021 (推定)	470,000	14,000
2022 (推定)	480,000	14,500

観光客の観光入国人数と観光客消費額

観光客は、観光地を訪れ、観光地をめぐり、観光地を体験することによって、観光客の心と身体に良い影響を与えることである。観光客は、観光地を訪れ、観光地をめぐり、観光地を体験することによって、観光客の心と身体に良い影響を与えることである。

**OLD
&
NEW**

みんな、いっしょに